３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和8年9月19日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府京丹後市網野町木津193番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社ビッグ・シー 代表取締役　西途　敦子 電話 0772－74－1333

主たる業種	飲食・宿泊業							細分類番号	7	5	1	1
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□ 産業部門 ☑ 業務部門 □ 運輸部門										
計　画　期　間	令和8年４月　～　令和11年３月											
基　本　方　針	全従業員が日々の事業活動の中で電力使用量等の削減を意識し、省エネ活動に努める。											
計画を推進するための体制	代表取締役が推進責任者となって、当該計画の進捗管理を行う。											
削減率												
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（5～7）年度		第１年度（8）年度		第２年度（9）年度		第３年度（10）年度		３年平均増減率（基準年度比）	
	事業活動に伴う排出の量	798.7	トン	759.8	トン	759.1	トン	758.1	トン	-5.0	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量		トン		トン		トン		トン		
	評価の対象となる排出の量	812.8	トン	759.8	トン	759.1	トン	758.1	トン	-6.6	パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-6.5	%	-6.6	%	-6.7	%		
	目　標　の　根　拠	省電力化等を推進し、目標削減率以上の達成を目指す。									
具体的な取組及び措置の内容	１年目	全従業員で当該目標を共有し、節電等を徹底する。									
	２年目	設備の適切な稼働管理を徹底し、節電に努める。									
	３年目	設備更新の際には、省エネ効率の高い設備の導入を推進する。									
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	農産物の地産地消により、消費者への配送にかかる温室効果ガスの削減に貢献している。										
特　記　事　項											

注 １　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　 ２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　 ３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。